

れ、採決にあたり「犯罪予防、個人情報保護遵守の担保を今後条例・規則でより明確にすること、地域福祉推進、防犯まちづくり活動支援等を求める」との賛成討論があり、採決の結果、委員会・本会議とも全員賛成で可決しました。

マイナンバー関連条例を賛成多数で可決

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律、いわゆる「マイナンバー法」施行に伴い、特定個人情報の適正な取扱い等を定める条例が提案されました。総務委員会では、「特定個人情報を目的外利用した際に本人通知を行わない事例」を問われ、

「個人情報保護審議会の意見を聞いて個別に判断する」との答弁があり、さらに、「罰則規定の対象範囲」を問われ、「職務上知り得る立場にいる者を広く対象とする」との答弁がありました。また「特定個人情報開示請求に係る対応」「各自治体との情報連携を行う窓口となる中間サーバーに関する管理責任の範囲」「個人番号カード改ざんの可能性と現時点のセキュリティ対策」に関する質疑があり、さらに「自己情報開示請求における任意代理人への対応、対策」を問われ、「限定し、厳格に対応する予定」との答弁がありました。

本会議では、「特定個人情報の提供と個人情報保護条例上の収集の制限との整合性」「個人

情報漏えいの可能性がある本制度を運用する市の責務への考え」に関する質疑がありました。本会議、委員会とも、採決にあたり「本制度は、大規模な情報流出による事故や犯罪のリスクが高まることが懸念され、さらには制度導入に係る国の補助は約38%で、市財政を圧迫する」との反対討論と、「マイナンバー制度は、国民の利便性向上等が期待される。円滑な施行のため、丁寧な周知に努め、より一層厳格な情報管理を行うことを強く求める」との賛成討論がなされ、採決の結果、賛成多数で可決しました。

委員会提案で市議会会議規則を改正 男女共同参画推進のため、本会議等欠席理由に「出産」を追加する議案を可決しました。

市政をう

平成27年 第3回定例会一般質問 質問事項・答弁の要旨

内容は各議員が一定のスペース内で自由にまとめたものを一般質問の順番で掲載しています

人口減少待ったなし、住み良いまちへ



自民党国分寺市議団 本橋 たくみ

●人口減少問題について

(1) 出生率向上のとりくみについて 本橋) 市の合計特殊出生率が1.42、多摩26市の中でも低い。向上の取り組みをする必要がある。市) 人口ビジョンで示している通り課題として認識している。

(2) 子育て支援について 本橋) 出生率向上のために、子育て支援の充実が必要であると考え。市) 子ども・子育て支援新制度がスタートし、待機児童の解消も含め産前から産後、学童の充実と総合的に今後も充実させたい。

(3) 若年層定住化について 本橋) 人口減少を考える上で多世代同居の推進や近居に関する住宅政策を考える必要があると考える。市) 今後市の戦略の中で考えていきたい。

●西国分寺駅北口について

本橋) 西国分寺駅北口周辺で地区まちづくり協議会が設立され、市としても放置しておく立場ではないと思うがどうか。市) 都市機能の向上と周辺環境の調和したまちづくりを進める。

●スポーツ振興について

(1) スポーツ施設のあり方について 本橋) 公園などの市内既存施設の有効利用をしっかりと考え球技などができ、生涯スポーツができる環境を整えていただきたい。市) 今後、しっかりと検討していく課題だと認識している。

●まちづくり条例について

本橋) 条例が施行され10年が経過した。ここで公開空地など様々な点で理想と現実のズレが生じている。市) 課題を整理していきたい。

常時の備えを心掛け 災害被害を最小限に！



自民党国分寺市議団 田中 政義

1. 災害時ライフラインの整備について

問) 震災や他の災害時のライフラインの整備については、水の確保が何よりも重要であると考え。他市に於いて水道水直結の応急給水槽の整備をしていると聞くがどのようなものか。

総務部長) 東京都水道局による事業である。半径2キロの内側に給水所が無い地域に設置されるものであり、地面の下に給水槽を埋設し、水道管と繋げ循環させることにより常に新鮮な飲料水を確保することが出来るものである。田中) 国分寺市に於いても、もしも大震災等の災害が発生した際には大変有効なものになると考える。東京都の事業ではあるが、是非市民の安心・安全の為に考えて頂きたい。

2. ゲリラ豪雨・竜巻対策について

問) 近年多発しているゲリラ豪雨や竜巻について国分寺市ではどのような対策をしているか。総務部長) 大雨については気象庁による警報が発令された時に指定された部署の職員が参集して情報連絡体制を敷き、消防署、消防団、東京都等々と連絡を図りながら水防活動を実施する。また都市建設部を中心に各課は市内のパトロールを行い活動に当たっている状況である。竜巻対策についてはホームページで取るべき行動等を記載しているが綿密に対策を練り広く市民の皆様に周知していく必要があると考える。田中) 災害が発生する前に出来得る備えをすることが市民を守ることに繋がると考える。その他) 市役所自衛消防隊について、消防署用地の進捗状況について、他4件の質問をした。

家族支援の視点重視で 福祉施策の充実求める



公明党 さの 久美子

1. 平和教育について

戦後70年。平和への思いを継承するため、ピースメッセンジャーの広島での体験報告をより拡げる施策が必要。市) 作文、詩集を増刷し、学校図書館に配架したい。児童館での語り部講座で体験を語る取り組みも試行する。さの) 家庭でできる平和教育の取り組みへ働きかけを求める。教育長) 親子で一緒に学ぶという機会は重要。あらゆる方法を使い、進めていきたい。

2. ペアレントメンターについて

ペアレントメンター導入について進捗状況は。市) 必要な制度であると認識、まず職員が研修に参加、制度運用の基盤作りを進めていきたい。

3. 安全・安心のまちづくりについて

(1)生活安全・安心メールをさらに活用し、多くの情報提供を可能にするべき。市) 情報活用を一本化するには全庁的検討が必要、調査する。(2)災害時要援護者対策のため、最少の時間で多

くの方の安否確認ができる「黄色いハンカチ作戦」を取入れるべき。市) 支援者の負担を軽くし、効率的に行う有効な手段。検討したい。

(3)災害時の自助を推進するため、障がい者用マニュアルを作成すべき。市) 早期に策定したい。

4. 認知症対策について

●行方不明者を出さない為に、鉄道・バス事業者等に認知症サポーター養成講座受講推進を。市) 公共交通機関も視野に入れ検討する。

●キャラバンメイト養成は、まず市職員から取り組みを。市) 今年市職員から受講したい。

●家族支援のため家族教室プログラム導入を！

稲荷坂通りへの 道路管理強化を！！



国分寺政策市民フォーラム だて 淳一郎

「戦争の記憶」伝承を！！

だて) 戦後70年経過し、戦争を実体験された方が高齢化している。当事者の想い、戦争の惨禍、教訓を次の世代に伝えていくため、早急に取り組みを行うべきであると考えがどうか？

答) 後継者問題は課題である。他市も取り組みを始めており、国分寺市も検討していきたい。

町内会・自治会について

だて) 自治会加入率の向上にむけ、市や各自治会のホームページ整備を進めていくことが必要であると考えが、対策、見解を求める。

答) 市民活動センターホームページの改訂を行う予定であり、自治会のページの内容充実にも努める。各自治会ホームページ作成には都の助成金も使えるので、積極的に告知していく。

だて) 自治会に対する市からの要請、仕事が膨大であり、役員の高齢化、硬直化が進む中、負担が大きいとの声を聞くが、市はどう考えるか。

答) 同様の声は認識している。仕事を上手く分担、サポートできるような仕組みを検討したい。

道路のひび割れ等、管理について

だて) 高木町から国立駅に抜ける稲荷坂通りは非常に狭い道路ながら、バスが平日300回近く往来する。そのため、沿道住民はひび割れ等の道路状態に起因した振動や騒音に朝から晩まで悩まされている。市の対応を求める。

答) 簡易な補修は随時行っている。また、近いうちには、舗装の全面打換えを検討している。

だて) 他の道路も含めできるだけ細やかかつ、迅速な対応を強く要請する。